



各 位

平成23年4月8日

会社名 テンアライド 株式会社
 代表者 代表取締役 社長 飯田 永太
 (コード番号 8207)
 問合せ先 取締役 経理部長 玉置 守
 (TEL 03-3661-0772)

業績予想の修正、特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年9月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(単位：百万円)

(1) 平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	18,068	△ 546	△ 543	△ 705	△ 27.03
今回発表予想 (B)	17,269	△ 1,078	△ 1,070	△ 1,675	△ 64.22
増減額 (B-A)	△ 799	△ 532	△ 527	△ 970	—
増減率 (%)	△ 4.42	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	17,659	△ 587	△ 596	△ 853	△ 32.73

(単位：百万円)

(2) 平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正 (平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	17,909	△ 579	△ 564	△ 727	△ 27.87
今回発表予想 (B)	17,117	△ 1,129	△ 1,096	△ 1,681	△ 64.45
増減額 (B-A)	△ 792	△ 550	△ 532	△ 954	—
増減率 (%)	△ 4.42	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成22年3月期)	17,499	△ 630	△ 619	△ 869	△ 33.32

(3) 理由

通期の業績につきましては、個人消費の低迷が依然として継続し、外食産業におきましては従前の出店ラッシュによる過当競争に加え、低価格化等の競争も一層に進行するといった状況にあり、当社といたしましても店舗リニューアルやメニュー政策等によるてこ入れを実施してまいりましたが、店舗業況の下げ止まりは見られたものの、未だ回復には至っておりません。また、これに加えて平成23年3月11日の東日本大震災に伴い、計画停電等の影響により、同日以降の業績が急速かつ著しく低迷しております。

そこで、こうした状況下においても、着実な収益確保を実現しうるように事業構造の見直しを実施し、下記2. で記載しております店舗の閉店を実施することにより、特別損失が発生することとなります。

以上のようなことから、当連結会計期間の連結業績予想及び個別業績予想を上記の通りに修正することといたします。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報を基に作成しているため、実際の業績は上記予想数値と大きく異なる可能性があります。

2. 特別損失の計上について

一 昨年の金融危機以来から続く長引く景気の低迷により、個人消費も冷え込んだ状態が継続しており、外食産業におきましては、かかる状況下で低価格化等の競争が激化しております。加えて、平成23年3月11日の東日本大震災の影響を受けて、ハレの場である外食控えが現実化しており、当社グループを取り巻く環境は苛烈を極めております。

このような状況下においても着実に収益を確保するために、店舗収益構造の見直しや、物流体制・管理体制の効率化といった事業構造ベースのレベルから見直しを実施することといたしました。これにより、業績回復が困難な店舗や事業構造の観点から見て不採算となる店舗について、平成23年4月以降より順次に合計17店舗の閉店を実施することといたしました。

この店舗閉鎖の決定に伴い、店舗設備に係る固定資産について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき減損処理を実施するとともに、撤退に係る損失処理を実施する見込みとなりました。

特別損失の発生額につきましては、下記の通りとなっております。

(特別損失の内訳)

内容	計上金額
減損損失	212 百万円
店舗閉鎖損失	143 百万円
合計	355 百万円

以 上